

われら おくいずもん

百人一首「山里会」



山里会は、昭和52年横田コミュニティセンター完成に伴い「何か活動」と役場から勧められたことをきっかけに結成されたそうで、50年近くの歴史があります。山里会の由来は、「山里は冬ぞさびしささるける 人めも草もかれぬと思へば」の百人一首の句から名づけられたそうです。横田のイメージがこの句と一致したのかもしれませんが。メンバーは60代から80代の18名で、毎週水曜日に活動されています。百人一首は一对一の対決で、読まれた上の句から対応する下の句の札を取る競技です。お互いに25枚札を並べて、自陣の札が早く無くなつた人が勝ちです。相手陣の札を取れば、自陣の札を相手に渡すことができます。競技終盤にさしかかると白熱をおび、まさに格闘技の雰囲気を感じました。

「百人一首は、楽しみでもあり、ボケ防止でもあり、会員同士の交流の場でもあり、続けることができる」と会長の藤原照子さんが言っておられます。これまでの会員は女性のみでしたが、男性の加入も大歓迎のことでした。

連絡先：代表 藤原照子 電話 52-22205

おしらせ

★議会や議会だよりへの「意見、ご感想をお待ちしています。」

★議会を傍聴しませんか。

令和6年第3回臨時会は7月26日です。

次回の定例会は、9月です。

〒699-1832

仁多郡奥出雲町横田1037

奥出雲町議会事務局

TEL(0854) 5222678

有線 204207

FAX(0854) 5222342

Eメール gikai@town.okuizumo.shimane.jp

広報公聴常任委員会

委員長	内田 裕紀
副委員長	北村 千寿
委員	糸原 壽之
	田食 道弘
	小田川 謙一
	糸原 文昭
	高橋 恵美子

一般質問も消滅自治体関連で、多数の議員が少子高齢化・結婚・出産・子育て・教育などに関する内容、身近な木次線の存続、また「あめつち」での乗車のお客様への誘客もありました。それぞれ参考事例をもとに提案も多数あり、今後のまちづくりには是非参考にさせていただき共に課題解決に努めていきたいと思います。(高橋恵美子)

編集後記

先般報道された、将来的に「消滅の可能性がある自治体」744市町の公表で「奥出雲町」の名前があり、町民の皆様も動揺されたと思います。

